

■感想

JICA は 技術協力, 無償資金協力, 有償資金協力^と主な仕事^とをしている。今日本が普通に生活^とでま

いるのは, 外国からの輸入があるからで, 今後も, 日本と外国が^と発展^とが続いていくために 互いに協力・資

援し合っていく必要がある。196ヶ国中の約7割である 146ヶ国が^と発展途上国^とであり, 児童労働が

問題となっている。発展途上国の児童労働の割合は 1/10人で, 自分より歳下。子どもたちも働い

ている。民族ごとに施されている装飾や使われている素材が^と違う。柄の似ている民族木装でも素材

や着方が^と違っていてももしろかった。アケサリーも貝殻から使われていたりヒースや骨が使われてい

るものなど色々あった。国によっては植民地になつたときの言語も使っていたり, 地方によって使われ

ている言語が^と違うことがある。国内でも経済や発展率に格差があり, 都市化が進んでいると

ころやスラム街などは^と差別^とが^とけられている。国旗の色にもそれぞれ意味がある。

■感想

JICAでは、さまざまな国際協力が行われていて、日本の野菜・果物・魚などの半分以上が外国から輸入されていることが分かった。また、日本は外国に支えられているため、国際協力が必要だということも分かった。仕事としては、有償・無償資金協力・技術協力が行われていることを知れた。

それぞれの国の話を聞いて、グアテマラでは「スポーツを通してものの大切さやちゃんと考えて行動することを伝える」や、「ファミリーでは、海運会社で船員になりたい子どもたちを育てる」といった活動をしていることが分かり、海外に少し興味が増えた。

■感想

スロイン語. というところを教える. ように教える. 人形のようなお守り. には（？）に（？）は（？）と（？）
バレーを便へ国際都市 あたり前のところを教える. タマル（伝統料理）. なんだもの.

JICAの仕事内容や、職員さんたちが実際に現地に行っている様子について、聞いたところのほい国名や、有名な国の裏側のようところとが知れて、すごく楽しかった。また、施設の見学もして、それぞれの施設がどのようなところをしているのかも細かく知ることができた。お昼も、インドのチキンカレーを食べて、日本以外の国の料理を食べたところも楽しかった。とてもおいしかった。聞いたところのほい言語が聞いてびっくりしてのと同時に、日本がどれだけSDGsをたのせていることができてほいのかも分かり、とてもびっくりした。民族衣装は、派手でキラキラしたものが多かった。それぞれの国の^歌の歌に合わせた舞の舞士だったり、作りの違いだったりして面白かった。

■感想

JICAについて始めはよく分かってなかったけど、1日話を聞いていろんな事を行っている事が分かった。特に、バレーなどのスポーツを教えることについては、意味なさそうに思うが、社会に出るために必要な事をスポーツを通して、教えていると聞いておどろいた。また、民族衣装も国によってぜんぜん違っておもしろかった。

年後に、実際の国の様子などを聞いて、想像いしょうに文化が違ってびっくりした。とくにケニアのはなれで、ナイロビという発展したところのとなりに野生の動物がいたり、人口の半分がスラム街にいるという、日本にはあまりない貧富の差があることを知った。今日学んだことをこれからの生活に生かしたら良いなと思う。

今日は午前の部でJICAの国際協力の取り組みについてを学んで
世界の196ヶ国中の約74%が途上国だということが分かりました。途上国が
抱える問題としては、教育の問題と児童労働の問題があり、教育の問題は、
5人に1人で児童労働の問題が10人に1人だということが分かりました。それから
チョコレートの原産国は、ラテンアメリカだということも分かりました。そして午後の部で
は、ルワンダ、フィリピン、ケニア、グアテマラという国について学んだ、それぞれ国旗
に興味を持っていたり、船を動かす船員が約8割はフィリピン人だったり、ケニアの主食
がトウモロコシだったりと色々なことを学びました楽しかったです。

■感想

ケニア、ウガンダ、フィリピン、グアテマラの計4カ国の人のお話を
聞いてとても楽しかったです。それぞれの国での価値観だったり
文化や言語の違い、日本では考えられないようなことだったり
それぞれの国で聞いて興味深かったし、実際に行き見てみたい
と思った。自分はJICAの人たちの仕事とは違う職種に興味
があったけど国創りのため色々な人との交流があるJICAの人の
仕事にも少し興味があった。どうしても興味があるので元々興味
があった職業と今回の国際的な面との面で接点があるのか？
そういう国の人役に立っているのか？個人的に調べてみたい。

■感想

JICAはODAを通じた国づくりをしており、世界の197か国ある内の146か国(約74%)が発展途上国で教育の問題や児童労働の問題などの大きな問題も抱えていることが分かった。JICAの略称は、日本(JAPAN) 国際(International) 協力(cooperation) 機構(Agency) だと知った。日本の私たちの生活は外国に支えられていて、助け合いで成り立っている。お昼ご飯がとてもおいしかった。

■感想

JICAの仕事はODA(政府開発援助)を通じて国創り。

JICAの国際協力3つのメニューは技術協力、無償資金協力、有償資金協力と分かった。

施設内見学では、民族衣装、図書館、農業、SDGsについて

学んだ。民族衣装は色々な衣装があり、カラフルな衣装が多かった。

大きいぼろしをかぶってサングラスをかけた。

最後に、スタッフの方が行った国について聞いてみる、と色々知りたい

と思った。それぞれの国の言語での自己紹介をおぼえたと思った。

■感想

色々な国のことについてたくさん話を聞いてその国は何を食べるのか、公用語は何か、文化について知ることができたこと、知ることができた。また、その国のお金や服を見れて、めったにない機会だと思いました。

図書館にたくさんの国の人が読めるように色々な言語の本があり、もっと色々な本をみたかったです。民族衣装も何個か着てみて、こう派手なものが多くて日本では着れないようなものが着れて、良い体験になりました。また、行ける機会があったら JICA に行きたいと思いました。

■感想

LICAは、技術協力、無償資金協力で学校や病院を作ったり、有償資金協力でインフラを作るためのお金の貸し出しなどを行っているのだと知った。

世界 196カ国のうち 146カ国（全体の約74%）が発展途上国であり、10人に1人の子どもが学校にも行けず、児童労働させられている現実があることにびっくりした。

また、私たちがふつうに生活できているのは、外国からの支援があるからなのだと分かった。

フィリピン、ケニア、グアテマラ、ウガンダの言語やそれぞれの国の特徴も学べて良かった。

■感想

JICAの仕事は、技術を教えたり、無償資金協力や
有償資金協力^カなど^カをしていることが分かった。

また、私たち日本人が食べている野菜や、果物・魚などの
半分以上輸入していることが分かった。私たちの生活は
外国に支えられて、お互い助け合っていることが分かった。

最後に、スタッフとの交流で色々な国に行ってきた人たちの
話を聞いて、活動内容が違^{ちが}うことをやっていることが
分かった。色々な国の民族衣装^{民族衣装}などめったに見る機会^{機会}が
なかったのも、見れてよかった。

■感想

JICAの事から色々な国の事まで沢山知れた。

普段 見ることの無い 民族衣装 が見れて良かった。おんまり

のういになれたけど、個性的で 自立ちそうだなと思った。

図書室もあって、日本語以外のものもあった。

チョコレートの話と聞いて、いつも安いのかうけと、ちゃんと
もとの値段で売ってるのも買ってみようと思った。

4つの国について文化と言葉 教えてもらった。

国旗集に意味が"あたり、1つの国で"何ヶ国語も

しゃべり、たり、すごいと思った。色々な国のありがとうと愛用したい。

■感想

色々な国のことについてたくさん知ることができた。よく使われている言語やその意味などを詳しく知れて楽しかった。日本の今のSDGsの現状は、全然達成できていない。もう少し努力が必要。施設の中に民族衣装がたくさんあって、実際に着てみたり、触ってみたりして体験することができた。改めて、国によって様々な文化があるんだなと思った。食堂には色々な国の食べ物があって、見るのも楽しめた。

■感想

今回、JICAに行き、JICAについて仕事内やJICAはどういう施設なのがよくわかりました。

フィリピンには何回も行った事がありますが、私が知らない事があつて勉強になりました。他にも、国の言語や特徴などもわかり、より詳しくなれてよかったです。

民族衣装などきれてすごく楽しかったです。

■感想

日本以外の国の現状や問題などいろいろなことを知れました。

他の国では働いている子どもたちがいて学校へ行けていないということも分かりました。

また、初めて民族衣装を見たり、着てみたりして、楽しかったです。

■感想

今日、シタイカを本馬舎してみようと思ったのは、世
界は広くて、言語もいろいろあることがわ
か
た

■感想

色々な国が体験できて面白かった。フィリピンが長くても楽しかった。国々にお金の単位がちがう。

色々な服が着れた。

■感想

ワークショップなどを通じて、日本が外国から支えられていて、日本も外国を支えているということが分かった。

民族衣装を着たりスタッフの話を聞いて、貴重な経験ができたと思う。

■感想

各国の現状や課題がわかった

発展途上国への支援は貿易国の維持でもあるため、それぞれに利益がある

他の国を国力けることで学び、国力けた国は成長するため
それぞれの国が発展しよりよい未来をつくれることがわかった